

香芝市学校施設の  
再編等に関する基本方針（案）

令和5年 月  
香芝市教育委員会

## 見直しのための背景と趣旨

本市では、小学校、中学校を合計14校保有している。14校の合計延床面積は、約9.5万㎡である。香芝市公共施設等総合管理計画の試算では、公共施設のうち3分の1程度しか改修出来ないとされている。また、関屋小学校の敷地は、平成28年3月に土砂災害警戒区域に指定されたこと、志都美小学校、鎌田小学校においては小規模校であることなどが課題となっている。施設利用者の安全を確保すること、災害時の避難場所としての機能を確保すること、今後の人口予測のことなどを鑑みて、これからの香芝市にとってよりよい施設管理を行うことはもちろんのこと、1日の大半を学校で過ごす子供たちにとって安全で安心できる教育環境を整えるため、香芝市学校施設等長寿命化計画を見直すための基本方針を作成するものである。

## 期間

計画期間は、5年を1期とする。

I期（令和5年～令和9年）

II期（令和10年～令和14年）

## 目標

各中学校区で、小中一貫校や義務教育学校、統廃合などを含めて検討し、全小中学校を適正規模校にすることを目標とする。

※本方針は、令和4年度の基準で作成する。1クラス当たりの児童数、生徒数の基準が変更となった場合や特別支援学級の増設など、基準が変更された場合には本方針を見直すものとする。

①香芝中学校区（案）

中学校区	学校名	現状及び課題	方向性	具体的措置
香芝中学校	下田小学校	今後の児童数は緩やかに減少していく予測である。	存続。	現状のままとする。
	三和小学校	今後十数年間、児童数はほとんど増減しない予測であるが、教室数が不足する年度がある。	鎌田小学校区の一部区域と統合する。	一部校舎を増築し鎌田小学校区の一部児童を受け入れる体制を整える。
	鎌田小学校	今後、児童数は僅かながら増加する見込みであるが、小規模校から適正規模校に移行する見込みはない。	鎌田小学校区を三和小学校区及び五位堂小学校区に統合する	閉校して、施設の有効利用を図る。

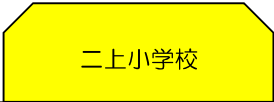
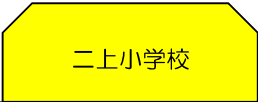
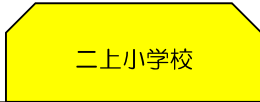


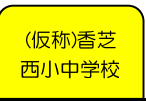
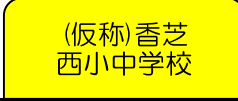
イメージ

中学校区	現行（令和4年）	I期（令和5年～令和9年）	II期（令和10年～令和14年）
香芝中学校	下田小学校	下田小学校	下田小学校
	三和小学校	三和小学校	三和小学校
	鎌田小学校	鎌田小学校	鎌田小学校

②香芝西中学校区（案）

中学校区	学校名	現状及び課題	方向性	具体的措置
香芝西中学校	二上小学校	今後の児童数は緩やかに減少していく予測である。	存続。	現状のままとする。
	関屋小学校	現在の立地について指摘を受け、必要最小限の改修にとどめている。	現在の敷地から移転する。	高山台グラウンドに新築し、二上小学校区に通学する一部の児童を受け入れる。残った敷地を有効利用する。

イメージ

中学校区	現行（令和4年）	Ⅰ期（令和5年～令和9年）		Ⅱ期（令和10年～令和14年）
香芝西中学校	 二上小学校	 二上小学校		 二上小学校
	 関屋小学校	 関屋小学校	 (仮称)香芝西小中学校	 (仮称)香芝西小中学校

### ③香芝東中学校区（案）

中学校区	学校名	現状及び課題	方向性	具体的措置
香芝東中学校	五位堂小学校	今後十数年間、児童数は増減しない予測である。	存続。	鎌田小学校区の一部児童を受け入れる。教室数が不足するため改築を含めた施設整備を検討する。
	真美ヶ丘東小学校	今後十数年間、児童数は増減しない予測である。	存続。	現状のままとする。
	真美ヶ丘西小学校	今後十数年間、児童数は増減しない予測である。	存続。	現状のままとする。

### イメージ

中学校区	現行（令和4年）	I期（令和5年～令和9年）	II期（令和10年～令和14年）
香芝東中学校	五位堂小学校	五位堂小学校	五位堂小学校 ← 鎌田小学校
	真美ヶ丘東小学校	真美ヶ丘東小学校	真美ヶ丘東小学校
	真美ヶ丘西小学校	真美ヶ丘西小学校	真美ヶ丘西小学校

④香芝北中学校区（案）

中学校区	学校名	現状及び課題	方向性	具体的措置
香芝北中学校	志都美小学校	今後、児童数は緩やかに減少する予測で、小規模校の状態が続く。	志都美小学校と旭ヶ丘小学校との統合を模索する。	旭ヶ丘小学校校舎への通学に必要な体制を整える。
	旭ヶ丘小学校	今後、児童数は緩やかに減少する予測で、余裕教室が増加する見込みである。		現状のままとする。

イメージ

中学校区	現行（令和4年）	I期（令和5年～令和9年）	II期（令和10年～令和14年）
香芝北中学校	志都美小学校	志都美小学校	(仮称)香芝北小学校
	旭ヶ丘小学校	旭ヶ丘小学校	

# 香芝市学校施設等長寿命化計画見直し参考資料

- ・令和12年度の児童数等は、国立社会保障・人口問題研究所が公表している将来推計人口をもとに算出
- ・関屋小学校を移転し二上小学校区の一部を統合
- ・鎌田小学校区の鎌田・泉台を五位堂小学校区に、良福寺・南良福寺を三和小学校区に統合
- ・志都美小学校区と旭ヶ丘小学校区を統合
- ・実際の統合に関しては校区編成についてさらに検討を重ねて決定していく

**【現状の施設状況】**

香芝西中学校区	敷地面積	校舎保有面積	児童数	学級数	
				通常	特支
二上小学校	12,514	5,690	687	22	6
関屋小学校	23,129	4,229	400	12	4
小計		9,919	1,087	34	10

**【令和12年度の施設計画】**  
 < (仮称)香芝西小中学校を新築した場合 >

香芝西中学校区	敷地面積	校舎保有面積	児童数	学級数	
				通常	特支
二上小学校	12,037	5,136	375	13	5
(仮称)香芝西小中学校	※16,600	6,674	455	17	5
小計		11,810	830	30	10

※二上小学校は北館を減築。土地についても返却。  
 ※(仮称)香芝西小中学校運動場の小学校部分の必要面積4,550㎡  
 ※運動場の面積

児童数	面積 (㎡)
1人以上240人以下	2400
241人以上720人以下	2400+10×(児童数-240)
721人以上	7200

**関連する学校の課題等**

- ・関屋小学校の移転先の候補地を高山台グラウンドとして試算
- ・二上小学校区のうち高山台地区は、(仮称)香芝西小中学校に通学するものとして試算
- ・(仮称)香芝西小中学校の小学校部分の校舎保有面積は、公立学校施設費国庫負担金等に関する関係法令等の運用細目より試算
- ・関屋小学校区では、旭ヶ丘小学校に通学したほうが近い児童がいる

※校舎の面積

学級数	面積 (㎡)
6学級～11学級	2,468+236×(N-6)
12学級～17学級	3,881+187×(N-12)
18学級以上	5,000+173×(N-18)

**【現状の施設状況】**

香芝東中学校区	敷地面積	校舎保有面積	児童数	学級数	
				通常	特支
五位堂小学校	11,093	4,307	461	16	6
真美ヶ丘東小学校	29,052	5,609	461	16	6
真美ヶ丘西小学校	22,321	3,573	434	15	4
小計		13,489	1,356	47	16

**【令和12年度の施設計画】**  
 < 現在の五位堂小学校に鎌田・泉台地区の児童を受け入れる場合 >

香芝東中学校区	敷地面積	校舎保有面積	児童数	学級数	
				通常	特支
五位堂小学校	12,721	4,307	588	18	6
真美ヶ丘東小学校	29,052	5,609	454	17	5
真美ヶ丘西小学校	22,321	3,573	456	17	5
小計		13,489	1,498	52	16

※五位堂小学校については、五位堂幼稚園(1,628㎡)を取り込む。

< 現在の三和小学校に良福寺・南良福寺地区の児童を受け入れる場合 >

香芝中学校区	敷地面積	校舎保有面積	児童数	学級数	
				通常	特支
下田小学校	19,050	5,113	678	21	7
三和小学校	14,191	4,056	596	18	6
小計		9,169	1,274	39	13

**関連する学校の課題等**

- ・五位堂小学校は教室数が不足するため少なくとも1教室の増築をしなければならない
- ・五位堂幼稚園が閉園していれば園舎を特別教室等への転用が可能となる
- ・統合する時期を考慮することで校舎の増築が不必要となる
- ・五位堂小学校から香芝東中学校へ進学する場合、香芝中学校の方が近い生徒がいる

**【現状の施設状況】**

香芝北中学校区	敷地面積	校舎保有面積	児童数	学級数	
				通常	特支
志都美小学校	9,009	3,447	262	10	3
旭ヶ丘小学校	21,069	6,865	687	23	8
小計		10,312	949	33	11

**【令和12年度の施設計画】**

香芝北中学校区	敷地面積	校舎保有面積	児童数	学級数	
				通常	特支
(仮称)香芝北小学校	21,069	6,865	742	24	7
小計		6,865	742	24	7

**関連する学校の課題等**

- ・志都美小学校区を旭ヶ丘小学校区に統合した場合、校舎の増築や改修は必要がない



